



令和5年(2023)10月31日 No.7

# 教育長だより

生駒市教育委員会事務局  
生駒市東新町8番38号  
0743-74-1111(代)  
文責 原井葉子

## 問題行動調査の結果から

R4年度「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」の結果が公表されました。

### 【令和4年度調査結果の概要】

調査項目	生駒市	奈良県	全国
暴力行為(件)	1.2(2.7)	4.8(4.2)	7.5(6.0)
いじめ(件)	77.4(76.1)	58.1(60.0)	53.3(47.7)
不登校(人)小 中	17.8(15.4) 47.4(49.2)	17.6(15.3) 62.1(54.5)	17.0(13.0) 59.8(50.0)

※数値は児童生徒1,000人当たりの数 ( )は令和3年度

### 【暴力行為について】

全国・県ともに前年度よりも増加の傾向がある中、本市は減少しており、子どもたちが落ち着いて学校生活を送っていると捉えています。学校の教育活動の様々な場面で道徳、モラル教育、アンガーマネジメント等に引き続き取り組んでいきます。

### 【いじめについて】

前年度比では、全国5.6、県1.9、生駒市1.7ポイントの増加。本市では、小学校低学年からの継続した指導が、中・高学年、中学校でのいじめを未然に防いでいくことにつながると考え、低学年段階のトラブル等軽微な事案についてもいじめの可能性があると捉えて、積極的に認知しているために件数が多くなっています。今後も、日頃からいじめを許さない集団作りや早期発見、早期対応の意識を高めるとともに、生駒市いじめ問題対策連絡協議会など関係機関と情報共有や連携を図りながら、いじめ防止の取組を推進していきます。

### 【不登校について】

生駒市は、前年度から小学校が増加、中学校では減少となりました。本市では、教室に入りづらい、学校に行きづらい子どもたちに、学校の別室登校やオンライン授業、ほっとルームや教育相談など、安心して過ごせる居場所や人とのつながりづくりを進めているところです。文部科学省が「不登校支援は学校に登校するという結果のみを目標にすることではない」と示しているように、個々に合った多様な学び方や学ぶ場所が選択できるようになること目指して取組を一層を進めていきたいと考えています。

## 様々な意見を教育に！

生駒市教育委員会では、多様な立場の市民の皆様から教育に関する意見を広くお聞きして、教育施策に反映させていきたいと考えています。そのために、関係機関の方々との意見交換会を積極的に行っています。

### ☆ 社会教育委員・教育委員の意見交換会

10月23日、生駒市教育大綱の改訂にあたり、「これからの“社会教育”を考える」をテーマに意見交換を行いました。グループに分かれたワークショップでは、自治会やPTA、家庭教育支援などそれぞれの立場から社会教育の役割や学校教育との関りについて意見を出し合いました。そして、全体会では「社会教育は学校教育以外の全ての学び、コミュニティ。学びたいことの実現に向けて実践していきたい」「子育て世代は学校や子どもが社会教育に参加するきっかけになる。きっかけ作りが大事」など今後の取組に対する前向きな発言を共有し、大綱策定に向けてみんなで作り上げていくことを確認しました。

### ☆ 市PTA協議会・生駒市の意見交換会

10月28日には、小紫市長にもご参加いただき市教委事務局10人と各園・学校PTAから27人の参加者で、意見交換をしました。公立幼稚園の運営、部活動等外部人材の活用、不登校児童生徒の居場所づくり、PTA会費の使途やPTA活動の進め方など、保護者の立場で日頃感じておられる疑問や願い、本市の取組について、互いに理解し合う機会になりました。詳細については、各園・学校のPTA役員会等で伝達いただけたら有難いです。

市教育委員会では、これからも地域や保護者の皆様と共に教育の取組を進めていくために、様々な場面でこのような機会を作りたいと考えています。

### 「たけのこ ふれ愛 inせせらぎ」を開催します

11月5日(日)10時より、南コミセンにおいて、「子育てをもっと楽しもう」をテーマに、講演会を行います。講演中、お子様向けのスライムやプラバンなどのクラフト教室も行いますので、ぜひ親子でご参加ください！

🌐 <https://www.city.ikoma.lg.jp/0000033607.html>

〈問い合わせ:生涯学習課 ☎0743-74-1111〉